

連続スクリーンキャプチャーソフト



ぱしゃぱしゃ君

Version 2.2.0

利用マニュアル

TECH-BEE

サポートメールアドレス tech-bee@mail.goo.ne.jp

ご意見・ご要望: <http://techbee.blog14.fc2.com/blog-entry-78.html>

改定履歴

版	公開日	Version	摘要
第5版	2011/03/31	2.2.0	取得する画像にマウスカーソルを写すようにしました。
第4版	2011/03/01	2.1.1	オフライン実行時にバージョンチェックプログラムがエラーになってしまう件を修正しました。
第3版	2011/02/19	2.1.0	最新バージョンチェックを組み込みました。 スレートPCでの操作に最適化しました。
第2版	2011/02/10	2.0.0	シェアウェアに変更しました。 連続10時間までの連続撮影に対応しました。 コマンド実行への対応をしたことにより、スタートアップ・タスクに組み込み意識することなく全業務を録画することを可能にしました。 ディスク空き容量を監視し、当プログラムが原因でディスクフルにならないようにしました。 実行時タスクトレイにアイコンを格納し、タスクバーのスペースを占有しないようにしました。 NTPサーバーに接続し、パソコンのシステムデート更新を可能にしました。
第1版	2011/01/25	1.0.0	初版公開

目次

はじめに	1
準備	2
利用方法	4
ユーザー登録	10

はじめに

当プログラムは、ディスプレイに表示した画像を連続して取得し、ファイルに保存することを目的に開発しました。

連続取得の間隔や、画像サイズ・ファイル名・ファイルタイプなどの設定の自由度を高くしてあります。

顧客の既存システムをリプレースするために、分析を行うシステム設計者の業務を行う為の機能を重点的に拡張しました。

スレートPCでも扱いやすいように次のことを行いました。

- ・メニューバーのフォントを拡大
- ・誤操作を防ぐために各コントロールの間隔を広げた
- ・数値入力についてはボタンのクリックにより指定可能にした

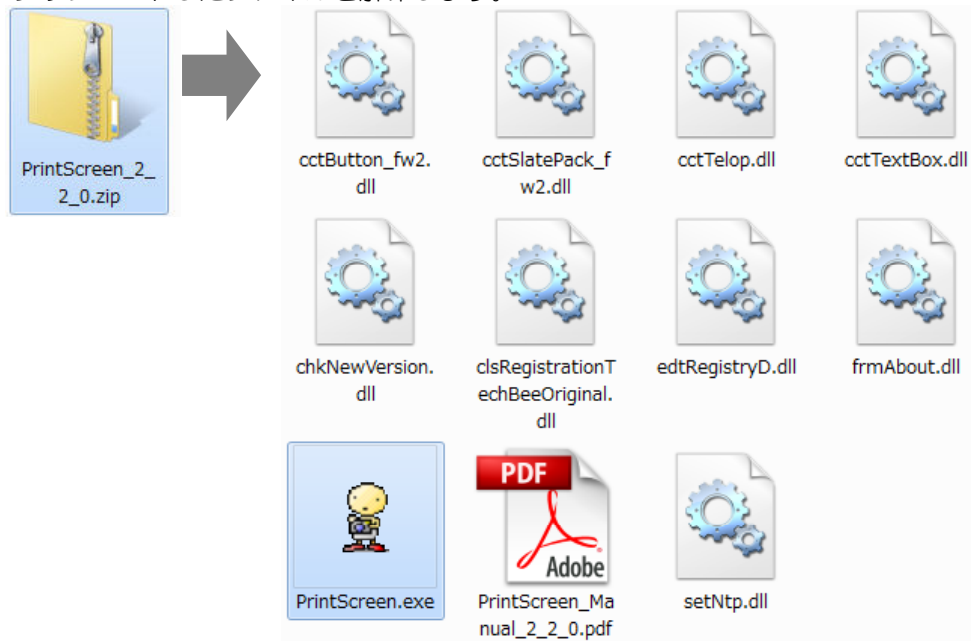
準備

1 動作環境

- ・ 対応PC Windows2000 SP4, XP SP3, Vista, 7 が動作する PC/AT互換機
※ Windows2000ではメモリーの解放がうまくできないためにフリーズしたような状態になりやすくなります。
- ・ 環境 .NetFramework2.0 以上

2 ファイル配置

- ・ ダウンロードしたファイルを解凍します。



解凍した内容は次のとおり

- PrintScreen.exe
当プログラム本体
- chkNewVersion.dll
新しいバージョンのプログラムを通知する dll
- cctTelop.dll
テロップによるメッセージを表示する dll
- cctSlatePack_fw2.dll
スレートPCにて数値入力を行うためのコントロール
- cctButton_fw2.dll
スレートPCにて利用するボタンコントロール
- cctTextBox.dll
テキストボックスを拡張したカスタムコントロール

準備

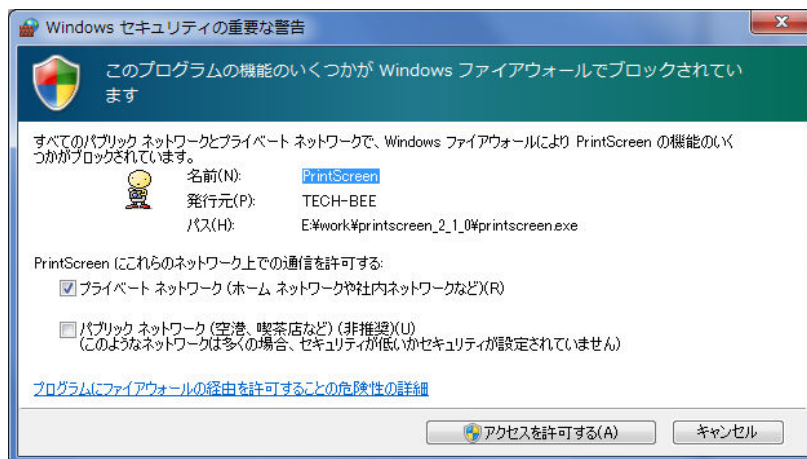
- clsRegistrationTechBeeOriginal.dll
シェアウェアのユーザ登録状況を管理するための dll
 - edtRegistryD.dll
レジストリ読み書き用 dll
 - frmAbout.dll
バージョン情報を表示するためのカスタムコントロール
 - setNtp.dll
NTPサーバーに接続してパソコンのシステムデートを更新する dll
 - PrintScreen_Manual_2_2_0.pdf
本マニュアルファイル
- ・ インストールは必要ありませんので、任意のディレクトリに配置してください

利用方法

1 起動

- ・ PrintScreen.exe をダブルクリックします。

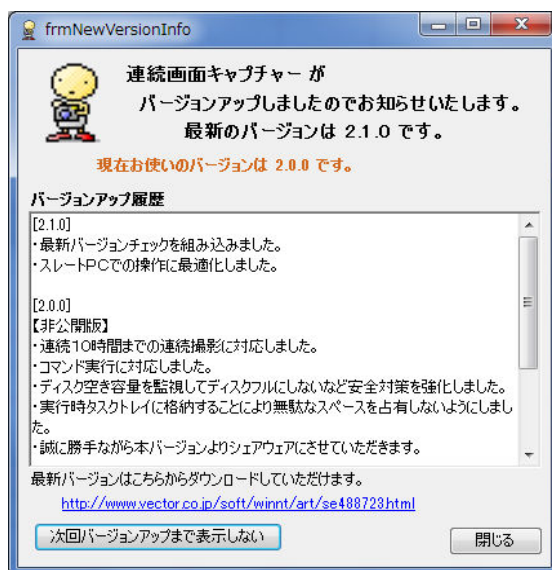
※ 初回起動時にファイアウォールの設定により次のようなエラーメッセージが表示されます。



これはプログラム起動時に最新バージョンの存在確認でインターネットに接続するためです。個別のプログラム単位でのアクセス許可になりますので、本プログラムによりインターネット接続を了承いただければ幸いです。

- ・ 新しいバージョンがリリースされると通知画面が開きます。

※ 新しいバージョンのプログラムがリリースされていないときは表示しません



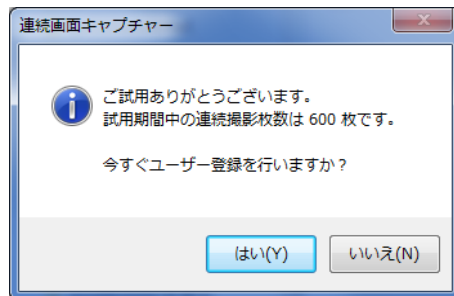
歴代のバージョンアップ履歴を表示します。

画面下部のリンクをクリックしていただくと最新バージョンをダウンロードしていただけます。

次回バージョンアップまで表示しないボタンをクリックしていただければ次期バージョンアップまで表示しません

利用方法

- ・ 事前確認
 - ・ シェアウェアの送金登録が済むまでの間、試用期間の判定を行います。



初回起動日～7日目まで

試用期間中 600枚 連続撮影

8日目～14日目

試用期間終了（代金支払い後レジストリキー受け取りまで）10枚 連続撮影

15日目以降

試用期間終了（登録いただくまで起動できません）

登録後

メッセージは表示されません 36,000枚 連続撮影

2 設定

- ・ 画面上の各項目を設定します。



- ・ 出力間隔
 - 定周期で画面のキャプチャーを行うための間隔を指定します。
 - 1秒以上の値を設定します。
 - 右側の上下ボタンをクリックすることにより1秒単位で値を変更することが出来ます。

利用方法

- ・ 画像出力先フォルダ

キャプチャーした画像ファイルを保存するフォルダーを指定します。
実在しないフォルダーを指定するとエラーメッセージを表示します。
右側のボタンをクリックするとフォルダー指定ダイアログボックスから選択することが出来ます。

- ・ 画像出力ファイル名

出力ファイル名の先頭部分を指定します。
ファイル名は、次の要素をアンダースコアで結合して決定します。

出力ファイル名
パソコン名 (*)
出力年月日 (yyyyMMdd) (*)
出力時刻 (HHmmss)
拡張子 (およびファイルタイプ)
(*) はオプション

- ・ サンプル

上記指定により生成されるファイル名のサンプルを表示します。

- ・ 縮小率

100% ~ 10% の整数値を指定します。
各環境によりますが、画面上の文字が認識出来るのは 70% 位迄のようです。
右側の上下ボタンをクリックすることにより10%単位で値を変更することが出来ます。

- ・ 出力枚数

連続して画像を取得する枚数を指定します。
出力間隔 × 出力枚数 を元にした概算出力時間を表示します。

処理実行中、現時点の出力済枚数を表示します。

指定可能な上限枚数は次のとおりです。

ユーザー登録後	36,000 枚 (10時間)
試用期間	600 枚 (10分)
14日目まで	10 枚 (10秒)

※ カッコ内の時間は1秒間隔で撮影した場合の目安です)

右側のガイドボタンをクリックすると、出力枚数指定画面を開きます。

利用方法

- 出力枚数指定画面



必要な枚数を指定して決定ボタンをクリックしてください

1 ~ 36,000 枚の指定ができます。

ただし、実行条件により実際に出力可能な枚数は異なります。

この画面は主にスレートPCへの対応です。

- 下限空き容量

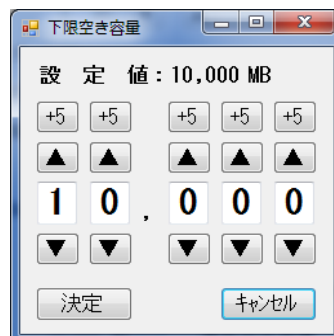
上記までの指定に余裕があっても、当該ドライブの空き容量が指定容量を下回ったら処理を中断する為のしきい値です。

お客様のシステムに組み込み、万一にでも迷惑を掛けるわけにはいかない場合などに指定してください

※ 参考値として当該ドライブの現在の空き容量を表示します。

右側のガイドボタンをクリックすると、下限空き容量指定画面を開きます。

- 下限空き容量指定画面



下限空き容量を指定して決定ボタンをクリックしてください

1 ~ 99,999 MB の指定ができます。

この画面は主にスレートPCへの対応です。

利用方法

- ・ 実行時表示

画像撮影時にプログラムをどのように表示するかを指定します。

- タスクトレイのみ

タスクトレイにのみアイコンを表示します。

- そのまま表示する

画面をそのまま表示します。

- ・ 状態表示

画面最下部に、マウスカーソルで指定した各項目の説明を表示します。

- ・ メニュー

- ・ ファイル

- ・ 終了

プログラムを終了します。

- ・ スクリーンキャプチャー

- ・ 開始

指定した条件によりスクリーンキャプチャーを取得します。

画面上に指定した内容をレジストリに保存します。
次回プログラム起動時に再定義します。

- ・ 終了

実行中の処理を中断します。

いつでも中断することが出来ます。

- ・ 設定

- ・ 登録

画面上に指定した内容をレジストリに保存します。
次回プログラム起動時に再定義します。

- ・ NTPサーバー指定

時刻設定をする根拠とするサーバーを指定します。
ntp.nict.jp をデフォルト値としています。
※ 未設定時は何も指定されていません

- ・ 時刻設定

指定したNTPサーバーに接続してパソコンのシステムデートを設定します。
NTPサーバー未指定の場合は、入力を促します。

- ・ ヘルプ

- ・ 目次

インターネット上のヘルプファイル（当ファイルの

利用方法

最新) を開きます。

- ・ ご意見・ご要望

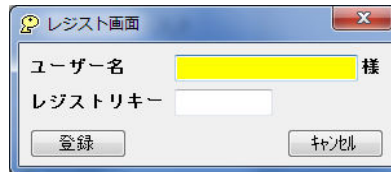
当プログラムサポート画面を開きます。

- ・ バージョン情報

バージョン情報画面を開きます。

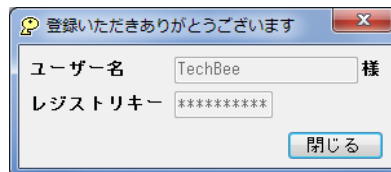
- ・ ユーザー登録

シェアウェアのユーザー登録画面を開きます。



お名前とレジストリキーを入力後に登録ボタンをクリックして登録してください

登録済の場合次のように表示します。



3 処理

- ・ メニューから [スクリーンキャプチャー] → [開始] を選択いただくと、ディスプレイに表示した全画面を指定した間隔でファイルに保存します。

画像取得時にアイコンがフラッシュしますので、プログラムの操作手順を説明する絵を撮る際には目安にしてください

4 自動実行処理

- ・ プログラム実行時にコマンドライン引数として AUTO を与えると、前回登録した設定値を元に動作し終了します。

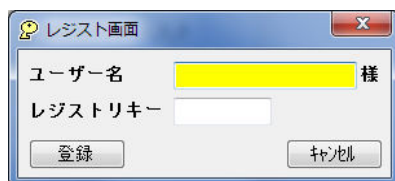
ユーザー登録

1 代金支払方法

- ・ 実際にプログラム掲載後、本マニュアルを更新してインターネット上に掲載しますので、メニューの [ヘルプ] → [目次] から最新のマニュアルを入手してください

2 登録作業

- ・ メニューから [ヘルプ] → [ユーザー登録] を選択いただくと、ユーザー登録画面を開いていただくことができます。



The screenshot shows a dialog box titled 'レジスト画面' (Registration Screen). It has a yellow highlight on the 'ユーザー名' (User Name) input field, which is followed by the character '様'. Below it is the 'レジストリキー' (Registration Key) input field. At the bottom, there are two buttons: '登録' (Register) and 'キャンセル' (Cancel).

必要項目を入力後登録ボタンをクリックしていただくことにより全機能が利用可能になります。

- ・ ユーザー名
お客様のお名前を入力してください
- ・ レジストリキー
代金をお支払いいただいた後、作者から届いたキーを入力してください
- ・ 登録ボタン
入力した値を登録します。